



2024年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社メイホールディングス
代表者名 代表取締役社長 尾松 豪紀
(コード：7369 東証グロース・
名証ネクスト)
問合せ先 執行役員経営企画部長 小島 章裕
(TEL. 058-255-1212)

2024年6月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2023年11月13日に公表しました2024年6月期第2四半期連結累計期間の業績予想及び通期連結業績予想の修正を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年6月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異

(2023年7月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,800	百万円 140	百万円 140	百万円 70	円 銭 44.76
実績値 (B)	4,383	△14	△96	△174	△111.47
増減額 (B-A)	583	△154	△236	△244	-
増減率 (%)	15.34	-	-	-	-
(参考) 前期第2四半期実績	3,386	166	169	81	52.01

2. 差異の理由

2023年11月に新たにグループ加入した今田建設ホールディングス株式会社のM&Aについては、当初の業績予想には織り込んでいなかった為、差異が発生しております。

売上高につきまして、既存の会社は当初の業績予想どおりの結果となっておりますが、2023年11月に新たにグループ加入した今田建設ホールディングス株式会社の業績が寄与したため、前回予想を上

回りました。

営業利益につきましては、株式会社フジ土木設計ならびに今田建設ホールディングス株式会社の株式取得に伴うアドバイザー費用等及びM&Aの取り組みに伴う費用として132百万円が発生したことや、管理コストの増加等により、前回予想を下回りました。

経常利益につきましては、今田建設ホールディングス株式会社の株式の取得資金調達に伴う一時的な費用として81百万円を営業外費用に計上したため、前回予想を下回りました。

3. 2024年6月期通期連結業績予想の修正（2023年7月1日～2024年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,000	百万円 500	百万円 530	百万円 300	円 銭 191.82
今回予想（B）	10,500	330	230	50	31.97
増減額（B－A）	2,500	△170	△300	△250	-
増減率（%）	31.25	△34.00	△56.60	△83.33	-
（参考） 前期実績	7,371	462	496	270	172.77

4. 修正の理由

当初業績予想発表時の既存の会社につきましては、当初の業績予想どおり、堅調に推移していくものと思われまます。

売上高につきましては、今田建設ホールディングス株式会社、イギアルホールディングス株式会社の連結子会社化に伴い、2,500百万円の増加が見込まれます。

営業利益につきましては、「2. 差異の理由」に記載しました今田建設ホールディングス株式会社の株式取得に伴うアドバイザー費用等及びM&Aの取り組みに伴う費用（132百万円）に加え、イギアルホールディングス株式会社の株式取得に伴う一時的な費用としてアドバイザー費用等及びM&Aの取り組みに伴う費用としてデューデリジェンス費用、管理コストの増加分等を織り込んだことから、営業利益は170百万円減の330百万円となる見込みとなっております。

経常利益につきましても、「2. 差異の理由」に記載しました今田建設ホールディングス株式会社の株式の取得資金調達に伴う一時的な費用（81百万円）が主要因となり、300百万円減の230百万円となる見込みとなっております。

また、親会社に帰属する当期純利益につきましては、税効果を認識できないのれん償却費など評価性引当額が110百万円増加することにより税金費用が増加し、50百万円となる見込みとなっております。

上記の理由から、2023年11月13日に公表しました2024年6月期通期連結業績予想を修正いたしました。

以上